



ご取材のお願い

和歌山大学生が考案した高齢者の服薬支援商品「みえるんチェック」 クラウドファンディングにて開始

和歌山大学経済学部柳ゼミに所属する学生チーム「Unifit(ユニフィット)」は、明成孝橋美術株式会社との共同プロジェクトとして開発した服薬支援製品「みえるんチェック」のクラウドファンディングを、2026 年 8 月 17 日(月)よりCAMPFIREにて開始しました。

本企画は、商品化を目指す大学ゼミ対抗の「S カレ 2025」(全国 32 大学 161 チームが参加)において、プランテーマ 1 位、プラン 3 位を受賞した取り組みです。コンテストの枠を超え、「正しい服薬の重要性」という社会課題の認知拡大と普及を目指し、クラウドファンディングに挑戦します。

【みえるんチェック発案のきっかけ】

明成孝橋美術の提示テーマである「社会課題を解決する印刷製品」への挑戦にあたり課題を模索する中、チームメンバーの祖父母が服薬に関する不安を抱えた経験などに着目しました。

高齢者 200 名を対象に調査を行ったところ、「飲んだか不安で飲みすぎてしまう」「飲んだか分からなくなり飲み忘れてしまう」といった声が多く寄せられ、「薬飲んだっけ?」という漠然とした不安が服薬管理ミスを引き起こしている実態が明らかになりました。さらにアンケート調査では、回答者の約 2 人に 1 人が「薬を飲めたか不安になったことがある」と回答しています。

Unifit は「薬飲んだっけ?という不安を解消し、安心して前向きに服薬してほしい!」という強い想いから、直感的に服薬状況が確認できる「みえるんチェック」を企画・開発いたしました。

【みえるんチェックに込めた想いと目指す未来】

Unifit の真の目的は、コンテストでの実績づくりだけではありません。本プロジェクトを通じて「薬を正しく服用できていない」という社会課題への認知を拡大し、一人でも多くの方に健康で安心して暮らしていただくことを目指しています。

今回のクラウドファンディングでは、「みえるんチェック」の商品化・普及に向けた取り組みを進めるとともに、服薬管理について考えるきっかけを広げていきます。

和歌山大学では、学生が社会課題に向き合い、企業との連携を通じて実践的に学びながら、新たな価値を生み出す取り組みを推進しています。

【クラウドファンディング 概要】

■開始日時:2026 年 8 月 17 日(月)~9 月 11 日(金)

■開催サイト:[「みえるんチェック」\(詳細サイト\)](#)

■目標金額: ¥400,000

【関連リンク】

[S カレ公式サイト](#)

[Unifit Facebook](#)

[Unifit インスタグラム](#)

本件についてのお問い合わせ

国立大学法人和歌山大学

担当教授:柳 到亨

担当学生:古川恵莉子 清水舜介

河野晴華 畑地曜佑

電話:090-2018-8977

メール:unifit.ryuzemi@gmail.com